

2008 年度

科目名 日本文学史Ⅴ	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 東 典幸
授業テーマ 日本近代文学詩史。		
授業の概要と目標 明治から昭和前期後期までの日本の詩人や詩作品を知る。		
評価方法 試験。		
テキスト プリントを配布。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 最初の近代詩。 『新体詩抄』『於面影』。 2. 劇詩の時代。 北村透谷『蓬莱曲』。 3. 浪漫主義の系譜。 島崎藤村、北原白秋、室生犀星。 4. 口語自由詩の完成。 萩原朔太郎。 5. 大正人道主義。 高村光太郎、宮沢賢治。 6. プロレタリア詩。 中野重治。 7. モダニズム。 西脇順三郎。 8. 四季派。 三好達治、中原中也、立原道造。 9. 戦争協力と抵抗。 高村光太郎、三好達治、与謝野晶子、金子光晴。 10. 戦後詩の始まり。 荒地派、黒田三郎。 11. 戦争体験。 石原吉郎、吉岡実。 12. 女性詩人の台頭。 石垣りん、茨木のり子、吉原幸子、白石かずこ。 13. 五十年代詩人。 谷川俊太郎、吉野弘。 14. 六十年代詩人。 吉増剛造、鈴木志郎康。 15. 近代詩の終わり。 荒川洋治、井坂洋子。		